

お茶の水女子大学学報

第 38 号

お茶の水女子大学庶務課発行

目	次
関係法令	1
学内規程	1
人事	1
学事	4
通知	5
日誌(抄)	6
諸報	7

関係法令

【法律】

○国家公務員等の旅費に関する法律の一部を改正する法律（法律第23号，4月17日官報号外）

【政令】

○国家公務員共済組合法施行令の一部を改正する政令（政令第29号，3月30日官報）

【省令】

○学校基本調査規則の一部を改正する省令（文部省令第1号，2月25日官報）

○学校保健統計調査規則の一部を改正する省令（文部省令第2号，2月25日官報）

○国家公務員共済組合法施行規則の一部を改正する省令（大蔵省令第11号，3月31日官報号外）

○文部省定員規則の一部を改正する省令（文部省令第10号，4月17日官報号外）

○国立学校設置法施行規則の一部を改正する省令（文部省令第12号，4月17日官報号外）

本学関係

家政学部	食物化学研究施設
------	----------

を

理学部	臨海実験所
家政学部	食物化学研究施設

に改める。

【規則】

○初任給，昇格，昇給等の基準の一部を改正する規

則（人事院規則9-8，4月1日官報）

○職員の保健及び安全保持の一部を改正する規則

（人事院規則10-4，4月1日官報）

○職員の勤務時間等の基準の一部を改正する規則

（人事院規則15-1，4月10日官報）

学内規程

○附属学校長候補者選考規程の一部改正

お茶の水女子大学附属学校長候補者選考規程の一部を次のように改正する。

第4条に次の一項を加える。

2 学校長が辞任した場合又は欠員となった場合における後任者の任期については、その任命の日から起算して3年を経過した日の翌日の属する年度の末日をもって満了するものとみなす。

附 則

この改正は、昭和44年12月10日から施行する。

○お茶の水女子大学学部履修規程の一部改正

お茶の水女子大学学部履修規程の一部を次のように改正する。

第5条中「以上のほかに」を削除する。

附 則

この改正は、昭和44年12月10日から施行する。

人 事

○人事異動

◎昭和45年2月16日

犬塚 傳也

文部教官（講師家政学部）に採用する

文部教官（助教授家政学部） 石山 彰

教授家政学部に昇任させる

◎昭和45年3月5日

文部事務官（附属小学校） 佐藤 秀樹
辞職を承認する

◎昭和45年3月23日

文部教官（教授理学部） 阿阪 三郎
理学部長事務代理を命ずる

◎昭和45年3月30日

文部教官（教授理学部） 阿阪 三郎
理学部長事務代理を免ずる

◎昭和45年3月31日

文部事務官（庶務課） 福井 元彦
文部技官（文教育学部） 真崎 祥子
同（附属中学校） 滝沢 信吉
文部教官（附属小学校養護教諭）
高橋 初美
文部技官（附属小学校） 田中 洋子
文部教官（附属幼稚園教諭）
一柳 和子
同（助手理学部） 今井 愛子
同（同） 大野 暁子
同（同） 吉川 理子
同（教授家政学部） 石山 彰
同（助手家政学部） 花上 洋代
文部技官（家政学部） 平野 雅子
辞職を承認する

◎昭和45年4月1日

中島 武幸
文部事務官（会計課）に採用する
浅井 清
文部教官（助教授文教育学部）に採用する
海老根静江
春日 喬
文部教官（講師文教育学部）に採用する
四倉 良子
文部教官（附属高等学校教諭）に採用する
中島 君子
文部教官（附属中学校養護教諭）に採用する
丹野久仁子

文部教官（附属小学校養護教諭）に採用する
鈴木 直美

文部教官（附属幼稚園教諭）に採用する
宇津木和子
小野 幸子

文部教官（助手理学部）に採用する
本田 和子
板倉 壽郎

文部教官（助教授家政学部）に採用する
鈴木やす子
文部技官（家政学部）に採用する

文部事務官（厚生課長） 黒川喜八郎
学生課長に配置換する

文部事務官（奈良工業高等専門学校
庶務課長） 関口徳太郎
厚生課長に配置換する

文部教官（静岡大学助手理学部）
福田 豊
助手理学部へ転任させる

文部教官（助教授文教育学部） 藤永 保
教授文教育学部に昇任させる

文部教官（講師文教育学部） 平野 孝
助教授文教育学部に昇任させる

文部教官（東北大学助手理学部）
内藤 博夫
講師文教育学部に昇任させる

文部教官（教授文教育学部） 浅井 辰郎
評議員に併任する

併任の期間は昭和46年9月30日までとする
文部教官（教授文教育学部） 木原 研三
附属高等学校長に併任する

併任の期間は昭和49年3月31日までとする
文部教官（教授家政学部） 稲垣 長典
家政学部附属食物化学研究施設長に併任する

併任の期間は昭和47年3月31日までとする
文部教官（附属中学校教諭） 木村 正子
附属中学校教頭に併任する

文部教官（附属小学校教諭） 生駒 正美
附属小学校教頭に併任する

文部教官（附属中学校養護教諭）
中島 君子

附属高等学校教諭に併任する

併任の期間は昭和46年3月31日までとする

文部教官（東京大学助教授宇宙航空
研究所）清水 幹夫

助教授理化学部に併任する

併任の期間は昭和46年3月31日までとする

文部教官（教授理化学部） 阿武喜美子
同（教授家政学部） 稲垣 長典
同（同） 松元 文子
同（同） 山西 貞

教授家政学部附属食物化学研究施設に併任する

併任の期間は昭和46年3月31日までとする

文部教官（助教授理化学部） 瀬野 信子
同（同） 塚本 晃
同（同） 清水 碩
同（助教授家政学部） 吉松 藤子
同（同） 荒川 信彦
同（同） 中谷 陽一

助教授家政学部附属食物化学研究施設に併任する

併任の期間は昭和46年3月31日までとする

文部教官（助手理化学部） 川合由美子
同（助手家政学部） 本間 清一

助手家政学部附属食物化学研究施設に併任する

併任の期間は昭和46年3月31日までとする

文部教官（教授文教育学部） 木原 研三
評議員の併任を解除する

文部教官（教授文教育学部） 関根 慶子
附属高等学校長の併任を解除する

文部教官（附属中学校教諭） 斉藤 喜門
附属中学校教頭の併任を解除する

文部教官（附属小学校教諭） 加藤 康順
附属小学校教頭の併任を解除する

文部事務官（学生課長） 三浦 徳勝
宇都宮大学庶務部人事課長に配置換する

文部教官（教授文教育学部） 渡辺 俊男
横浜国立大学教授教育学部に配置換する

文部教官（助教授理化学部） 清水 幹夫
東京大学助教授宇宙航空研究所に配置換する

文部教官（教授文教育学部） 渡辺 光
昭和45年3月31日限り停年により退職した

◎昭和45年4月8日

文部事務官（家政学部学務係長）栗山 儀一
会計課管財係長に配置換する

用務員（理化学部） 鈴木 ナラ
厚生課に配置換する

文部事務官（会計課管財係長）高田 滋郎
附属小学校事務主任に配置換する

用務員（厚生課） 吉野 貞子
附属幼稚園に配置換する

用務員（附属幼稚園） 赤堀 マキ
理化学部に配置換する

文部事務官（附属小学校事務主任）
松井 安次

家政学部学務係長に配置換する

◎昭和45年4月16日

文部教官（助教授文教育学部）松本 幸久
教授文教育学部に昇任させる

◎昭和45年4月17日

文部教官（教授理化学部） 坂上 治郎
理化学部附属臨海実験所長事務取扱を命ずる

◎昭和45年4月22日

松本 博子
文部技官（附属小学校）に採用する

◎昭和45年4月23日

文部教官（教授文教育学部） 和田 久徳
文教育学部長事務代理を命ずる

○学科主任・学内委員

◎昭和45年4月1日

教授 大宮 誠
教育学科音楽教育学専攻主任を命ずる

教授 園田 誠一
教育学科音楽教育学専攻主任を免ずる

教授 石黒 英一
物理学科主任を命ずる

教授 阿阪 三郎
物理学科主任を免ずる

教授 中西 正城

化学科主任を命ずる

教授 立花 太郎

化学科主任を免ずる

教授 井本 農一

同 福場 博保

予算委員会委員を命ずる

任期は昭和46年3月31日までとする

教授 橋爪 夏樹

同 塩田三千夫

同 辻村 泰男

同 矢部 章彦

施設計画委員会委員を命ずる

任期は昭和47年3月31日までとする

助教授 平野 孝

講師 石川 宏

教授 曾根 興三

助教授 清水 碩

同 林 雅子

講師 犬塚 傳也

学生委員会委員を命ずる

任期は昭和46年3月31日までとする

助教授 杉本 正哉

同 瀬野 信子

教授 福場 博保

学寮委員会委員を命ずる

任期は昭和46年3月31日までとする

教授 茅野 良男

同 稲葉 栄次

同 矢部 章彦

教務委員会委員を命ずる

任期は昭和47年3月31日までとする

助教授 中谷 陽一

一般教育委員会委員を命ずる

任期は昭和47年3月31日までとする

教授 稲葉 栄次

教職課程委員会委員を命ずる

教育実習委員会委員を命ずる

任期は昭和47年3月31日までとする

教授 井上 茂

同 中村 英勝

大学院委員会委員を命ずる

任期は昭和47年3月31日までとする

教授 松井 勇

同 次田 眞幸

同 伊関兼四郎

同 太田 次郎

助教授 田辺 義一

同 五十嵐 脩

附属図書館運営委員会委員を命ずる

任期は昭和47年3月31日までとする

学 事

○昭和44年度卒業・修了者数

文教育学部	159名
哲学科	13
史学科	19
地理学科	13
文学科	
国文学・国語学専攻	27
中国文学・中国語学専攻	9
英文学・英語学専攻	26
教育学科	
教育学専攻	23
体育学専攻	17
音楽教育学専攻	12
理学部	72
数学科	21
物理学科	12
化学科	20
生物学科	19
家政学部	83
児童学科	33
食物学科	26
被服学科	24

計	314名	大学院	83
幼稚園教員臨時養成課程	31	人文科学研究科	42
大学院	45	哲学専攻	7
人文科学研究科	17	史学専攻	5
理学研究科	11	地理学専攻	3
家政学研究科	17	日本文学専攻	8
合計	390	中国文学専攻	3
○昭和45年度入学者数		英文学専攻	8
文教育学部	160名	教育学専攻	8
哲学科	19	理学研究科	21
史学科	22	数学専攻	2
地理学科	18	物理学専攻	5
文学科		化学専攻	8
国文学・国語学専攻	27	生物学専攻	6
中国文学・中国語学専攻	10	家政学研究科	20
英文学・英語学専攻	27	児童学専攻	8
教育学科		食物学専攻	4
教育学専攻	27	被服学専攻	8
体育学専攻	2	合計	447
音楽教育学専攻	8		
理学部	87		
数学科	26		
物理学科	19		
化学科	23		
生物学科	19		
家政学部	107		
児童学科	29		
食物学科	27		
被服学科	27		
家庭経営学科	24		
計	354		
編入学・学士入学			
児童学科	9		
文教育学専攻科			
音楽教育学専攻	1		

通 知

○昭和45年度ハンガリー政府奨学金留学生の募集について

昭和45年度（1970～71学年度）において、留学生一人に奨学金を支給する。

1. 待遇

給費期間は、昭和45年10月から1年6か月間である。奨学金は、月額 3,000フオリント（邦貨約92,000円）である。また、授業料、入学金は免除される。その他、宿舍費が支給され、病気の場合は無料で治療が受けられる。ただし、往復の渡航旅費は支給されない。

留学生はブタペストの大学または研究所に受け入れられる。

2. 専攻分野

現代ハンガリー史。近代ハンガリー史。現代

中部ヨーロッパ史。近代中部ヨーロッパ史。ハンガリー語。ハンガリー文学。美術史。美学および人文学。理学。工学。

3. 応募資格

- (1) 大学(4年制以上)を卒業している者。
- (2) 年齢35才未満の者(昭和10年5月19日以後に生れた者)
- (3) 日本人で二重国籍を持たない者。
- (4) ハンガリーの大学, 研究所で勉学, 研究を行なうのにじゅうぶんなハンガリー語または英語の能力を持っている者。ただし, ハンガリー史, ハンガリー語, ハンガリー文学を専攻する者は, ハンガリー語の知識を持った者とする。
- (5) 心身とも健全な者。

4. 出願手続

- (1) 志願者は, 出願書類を, 出身, 在学または在職の大学を通じて, 文部省大学学術局長あてに提出すること。
- (2) 願書受付期限
昭和45年5月18日(月)

※その他詳細は学部事務部, または学生課に問い合わせください。

日誌(抄)

- 2月2日(月) } 大学入学願書受付
- 10日(火) }
- 3日(火) 一般教育委員会, 制度検討第一委員会
- 4日(水) 教授会(家)
- 6日(金) 学生委員会, 学生連絡協議会
- 9日(月) 学寮委員会
- 10日(火) 制度検討第一委員会
- 13日(金) 制度検討第二委員会, 入試委員会, 学寮協議会
- 16日(月) 学生委員会
- 17日(火) 教職課程委員会
- 18日(水) 教授会, 学寮協議会
- 19日(木) 学生委員会, 学生連絡協議会
- 20日(金) 学寮委員会, 学寮協議会
- 23日(月) 予算委員会

- 2月24日(火) 附属学校運営委員会, 制度検討第一委員会
- 25日(水) 評議会
- 26日(木) 制度検討第二委員会
- 27日(金) 教授会(文・家)
- 28日(土) 教授会(理), 研究科委員会(理), 教職課程委員会
- 3月2日(月) } 大学院第二次願書受付(理)
- 10日(火) }
- 2日(月) 学寮委員会
- 3日(火) } 大学入試
- 5日(木) }
- 9日(月) } 大学院第二次願書受付(家)
- 17日(火) }
- 10日(火) } 編入学願書受付
- 18日(水) }
- 11日(水) 評議会
- 12日(木) 制度検討第一委員会, 学寮委員会, 学寮協議会
- 15日(日) 附属中学校卒業式
- 16日(月) 教授会, 研究科委員会(理), 学生委員会
- 17日(火) 大学入試合格者発表, 食物化学研究所運営委員会
- 18日(水) } 大学院第二次入試(理)
- 19日(木) }
- 19日(木) 附属幼稚園卒業式
- 20日(金) 制度検討第二委員会, ラジオアイソトープ準備委員会, 学寮委員会, 学寮協議会, 附属高等学校卒業式
- 23日(月) 大学卒業式
- 24日(火) 大学院第二次(家), 編入学入試, 附属小学校卒業式
- 25日(水) 評議会, 教授会, 研究科委員会(理), 大学院第二次入試合格者発表(理)
- 26日(木) 大学院第二次(家), 編入学合格者発表
- 30日(月) 学生委員会, 学寮委員会, 学寮協議会
- 4月3日(金) 制度検討第二委員会
- 6日(月) } 入学手続, 新入生健康診断
- 7日(火) }
- 8日(水) ヘルスセンター運営委員会, 附属高・中・小入学式

- 4月9日(木) 臨時教授会(家), 学生委員会, 学生連絡協議会, 附属幼稚園入園式
- 10日(金) 大学入学式
- 10日(金)] 新入生オリエンテーション
- 14日(火)]
- 13日(月) 制度検討第一委員会
- 15日(水) 教授会, 研究科委員会(理),
- 17日(金) 制度検討第二委員会
- 18日(土) 臨時教授会(家)
- 20日(月) 臨時教授会(家), 就職指導懇談会
(一般会社希望者, 文科系)
- 21日(火) 臨時教授会(家), 附属学校運営委員会, 予算委員会, 就職指導懇談会(国家公務員上級職希望者)
- 22日(水) 評議会, 新入生セミナー補導委員会, 就職指導懇談会(公立学校, 私立学校教員希望者), 昭和45年度日本育英会奨学生事務協議会
- 23日(木) 学生委員会, 学生連絡協議会, 計画委員会(理), 就職指導懇談会(会社研究室希望者, 理科系)
- 24日(金) 制度検討第二委員会, 学寮協議会, 就職指導懇談会(図書館司書希望者), 第35回関東甲信越静地区国立大学施設部課長会議
- 25日(土) 就職指導懇談会(家裁調査官補希望者)
- 27日(月) 制度検討第一委員会
- 30日(木) 教職課程委員会, 関東甲信越地区国立大学事務局長会議

諸 報

○叙 勲

本学名誉教授久米又三氏には、4月29日の「春の叙勲」で、勲2等に叙せられ、旭日重光章を受けられた。

○海外出張

文教育学部助教授 正井 泰夫

昭和45年度文部省国際研究集会研究員として、世界の都市化の現状分析とロンドンの都市問題の考察、ならびに調査および資料収集のため、連合

王国, フランス, 西ドイツ, トルコ, イランの各国へ出張した。

期間は4月1日から4月20日まで。

文教育学部教授 市古 宙三

香港のユニバーシティ・サービスセンター所長その他香港在住の研究者と、近現代中国の研究を発展させる方法について討論するため、香港へ出張した。

期間は4月23日から4月29日まで。

○海外研修旅行

文教育学部教授 柳 宗玄

学術調査のため、イラン, アラブ連合, トルコ, ギリシア, イタリア, スペイン, 西独, フランスの各国へ出張した。

期間は昭和45年3月29日から

昭和45年4月28日まで

○帰 国

理学部教授 坂上 治郎

コロラドにおける日米科学協力セミナー「地球物理的流れにおける成層流の実験室的相似」に出席のため、昭和45年3月23日からアメリカ合衆国へ出張中のところ、3月30日帰国した。

文教育学部附属小学校教諭 宮地 忠雄

沖縄道徳教育研究会に講師として出席し、新指導要領の解説および学習指導上の指導を行なうため、昭和45年3月1日から沖縄へ出張中のところ、3月8日帰国した。

理学部講師 石和 貞男

実験材料(ショウジョウバエ)の分布状態の観察および採集のため、昭和45年4月5日から沖縄へ出張中のところ、4月9日帰国した。

○理学部ラジオ・アイントープ実験室

しゅん工 昭和45年3月

コンクリートブロック造平家建 100m²

○理学部附属臨海実験所

しゅん工 昭和45年3月

研究棟 鉄筋コンクリート造平家建 300m²

(402)

宿泊棟 鉄筋コンクリート造 2階建 建170m²
延360m²

所在地 千葉県館山市香字長通11

○職員住所

〔新・転任者住所〕

〔住居表示変更〕

〔住所変更〕